

# 秋の火災予防運動

平成23年度  
全国統一  
防火標語

「消したはず 決めつけないでもう一度」

11月9日から11月15日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

これからの季節は、空気が乾燥し火災の発生が多くなります。

火災はちょっとした不注意から発生していますので、火の取り扱いには、十分に注意してください。また、放火されないよう家の周りには、燃えやすい物を置かないように努めてください。



**火災が多発！ 去年の約2倍！！**



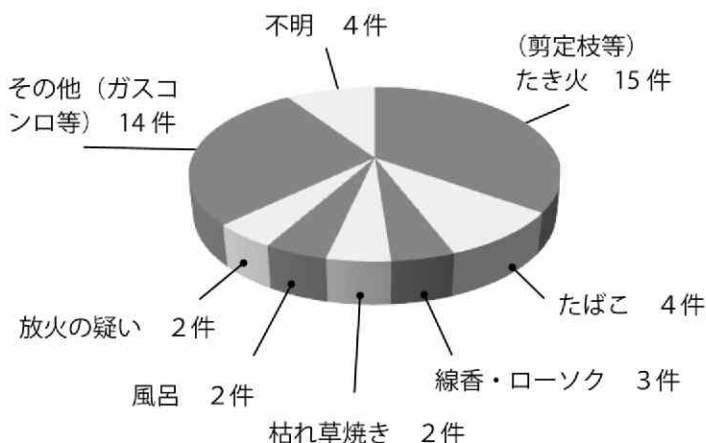
東山梨消防本部管内の今年1月から8月までの火災発生件数を昨年同期と比較すると、昨年は24件、今年は約2倍の46件が発生しており、約5日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災の種別では、その他火災（畑や空地の枯れ草）が最も多く、次いで住宅等の建物火災となっており、すでに死者1名が発生しています。

	建物	林野	車両	その他（枯れ草等）	
平成22年	9	2	2	11	(24件)
平成23年	18	2	1	25	(46件)

**出火原因のほとんどが「不注意」！**

## 46件中の出火原因別火災件数



剪定枝等の焼却目的による「たき火」の火が周囲の枯れ草に燃え移るなど、そのほとんどが、不注意や不始末によるものです。日頃から防火意識を高めましょう。

